

動物実験に関する自己点検・評価報告書（平成29年度）
独立行政法人酒類総合研究所

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。

□ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。

□ 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

機関内規程が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。

□ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。

□ 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、動物実験委員会議事録、動物実験委員会委員名簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

酒類総合研究所動物実験委員会が適正に運営されている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果

■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。

□ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。

□ 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、動物実験委員会議事録、動物実験計画書、動物実験結果報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験実施規程に従って、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組み換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。

■該当する動物実験は行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

該当なし。

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

遺伝子組み換え動物実験、感染動物実験等の実施がなく、該当なし。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき点がある。

2) 自己点検の対象とした資料

独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、動物実験委員会議事録、実験動物飼養保管状況の自己点検票、実験動物飼養保管施設一覧

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

所内における実験動物の飼養保管施設が把握され、動物実験施設の管理者が置かれている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取組及びその点・評価結果）

該当なし。

II 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、動物実験計画書、動物実験結果報告書、動物実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程に基づき、動物実験委員会は適正な活動を実施している。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、動物実験計画書、動物実験結果報告書、動物実験委員会議事録、動物実験の自己点検票、動物実験計画一覧、動物実験実施結果の集計一覧、動物実験委員会審査状況

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告は適正に行われている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

3. 安全管理をする動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。

概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

多くの改善すべき問題がある。

■該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

該当なし。

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

遺伝子組み換え動物実験、感染動物実験の実施はなく、該当なし。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か？飼養保管は飼養保管手順等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果

■基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。

概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

実験動物の飼養保管状況、飼養保管マニュアル、実験動物飼養保管状況の自己点検票、動物納品記録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

施設管理者は飼養保管に関する業務内容の把握や改善等、適切な活動を行っている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

実飼養保管マニュアル、実験動物飼養保管状況の自己点検票、動物実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

飼養保管施設は、基飼養保管施設は適正に維持管理されている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

教育訓練実施状況の記録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

年1度、動物実験実施者、飼養者に対する教育訓練（動物実験講習会）を実施している。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか？)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験に関する自己点検・評価報告書、動物実験計画書、動物実験結果報告書、動物実験委員会議事録、酒類総合研究所ホームページ

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

定期的な自己点検・評価を実施している。独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、自己点検・評価報告書、動物実験委員会審査状況、実験動物飼養保管数、動物実験で得た研究成果を酒類総合研究所ホームページで公開している。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

動物実験委員会審査状況

	動物実験計画書				
	申請	承認	新規	継続	終了
平成 29 年度	1	1	0	1	0

実験動物飼養保管数

	マウス	ラット	合計
平成 29 年度	100	0	100